

東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

第44回総会を開催



講演する渡辺治さん

安全・安心、福祉の東京へ
地域から運動を広げよう

3月6日に、第44回総会を
けんせつプラザ東京で開催。

総会には、24団体、38地域
などから168人が参加し、
この間の各団体・地域での取
り組みの報告が行われました。

たたかひの総括と「憲法25
条をいかし、権利としての社
会保障制度の確立」をスロー
ガンに、運動方針、たたかう
体制を確認しました。

そして「医療・介護総合法
案廃案と消費税増税、生活保
護基準・年金切り下げ反対、
憲法25条をいかし、安全・安
心、福祉の東京へ地域から運
動を広げよう」の総会アピー
ルを全体で確認しました。

また、総会に先立ち、記念
講演として、渡辺治（一橋大
学名誉教授）さんが「東京都
知事選挙の結果と今後のた
たかひの展望」と題して講演を
行いました。講演では、私
たちが今後どう立ち向かえ
ばいいのかの運動の課題など
について、熱く語られました。

（総会の模様は次ページ）

介護の改悪を許すな総決起集会を開催



安心・安全な介護へ

3月23日、介護をよくする東京の会主催で
「安心・安全な介護へ、介護保険制度の改悪
を阻止しよう」総決起集会を開催し、131
人が参加しました。

この決起集会には、日本共産党小池晃参議
院議員が参加し、医療・介護総合法案のあり
方には与党からも異論が出ている。「なんと
しても廃案に追い込むたたかひを」と国会情
勢報告を行いました。

続いて、全日本民医連の林泰則事務局長
から「今回の法改正の趣旨とその影響」と題
して講演があり、2014年「改正」で介護
保険がどうなるかを学習しました。

交流では、都内の介護事業者や介護労働者、
自治体職員、介護者の家族などから報告があ
り、法改悪による介護事業所への影響や介護
現場の実態、要支援切り捨てによる深刻な影
響などが報告されました。

集会では、介護保険改悪に反対する行動ア
ピールを採択し、終了後、秋葉原に向けてパ
レードを実施しました。

医療・介護総合法案を廃案に

全ての地域で日常活動を強め 地域住民の要求に応える運動を

第44回総会は、中村副会長が開会あいさつに立ち、都知事選挙の結果をふまえ「都政を都民本位に取り戻すためにも、今後も緩めず運動に取り組もう」とあいさつしました。

来賓のあいさつは、中央社保協の山口一秀事務局長、日本共産党の植木こうじ都議団副幹事長から連帯と激励のあいさつを受けました。また、都議会生活者ネット・みらいの西崎光子幹事長、神奈川・



報告する寺川事務局長

千葉・埼玉・茨城社保協からメッセージが寄せられました。

寺川事務局長が、43期活動報告案と44期活動方針案、規約一部改正案を提案、相川事務局長から、介護自治体緊急アンケートの特徴と今後の取り組みについての報告がされました。

そして、昼食休憩をはさんで寺川事務局長が、43期決算報告を行い、野崎会計監査が会計監査報告を行い討論に入りました。

討論では、まず初めに公害患者会からは「ぜん息医療費継続問題」、歯科保険医協会から「保険で良い歯科医療を」の署名の訴え、全国B型肝炎訴訟弁護団からは「ウイルス



開会のあいさつを行う中村副会長

10団体6地域が討論に参加

性肝硬変・肝がん医療費助成」署名の訴え、東友会から「現行法の改正を求める」署名の訴え、東京土建から「アスベスト訴訟の公正な判決を求める」緊急署名の訴えが行われました。

取り組み報告では、冒頭に昨年結成したこまえ社保協が発言し、介護をよくする東京の会、障都連、福祉保育労、東商連、都生連の5団体と、渋谷、西多摩、日野、板橋、新宿の5地域社保協から発言があり、活動総括と活動方針を深める討論が行われました。

あいさつと討論のまとめに立った竹崎会長は、「16団体・地域から訴えと地域や団体での具体的な活動を補強していただき、現状認識を共通のものにできました。安倍政権が発足して1年、あと3年は国政選挙が無い中で、安倍内閣がいよいよ本性をむき出しにきています。憲法9条の解釈改憲である集団的自衛



あいさつに立つ竹崎会長

権の問題や「医療・介護総合法案」も審議入り間近で憲法25条の明文改憲と言っている改憲が狙われており、私たちに大変な課題がつけつけられています。

医療や介護でいえば、この2年間で大きな制度変更が画策され、時代の節目となるような時期を迎えており、社保協の運動が増々重要となっています。

とりわけ、地域での運動が重要で、国保の都道府県単位化や介護の地域包括ケアなど、主戦場は地域です。東京社保協に参加する33団体45地域が、まともな都政を取り戻すためにも、地方自治体を巻き込んで、地域住民とともにたたかって行こう」とまとめました。

最後に、第44期活動報告と第44期活動方針、決算・予算、規約の一部改正を採択し、第44期役員の選出と「総会アピール」を確認し、福井副会長のあいさつで閉会しました。



閉会あいさつする福井副会長

植木こうじ都議会議員は、舛添知事になって最初の都議会。どう
いう姿勢で都政を運営していくか
が問われる中、「世界の福祉都
市東京」をかかげたが、国保料や
70歳医療費への都としての支援は
まったく考えていないと答弁し、
都民の切実な要求に背を向ける姿
勢が明らかになったとあいさつし
ました。



中央社保協山口事務局長は、「医療・介護総合法案」は、新たな「医療難民」「介護難民」作り出すとんでもないもので、とりわけ、介護分野では150万人の要支援者を切り捨てる内容となっています。「医療・介護総合法案」の成立をなんとしても阻止しよう
とあいさつ。



来賓あいさつ

総会に寄せられたメッセージ

都議会生活者ネットワーク・みらい

幹事長 西崎光子

東京社会保障推進協議会第44回総会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

長年にわたっての生活と暮らしを守る活動にご尽力されている皆様に敬意を表するものです。猪瀬知事の突然の辞任により行われた都知事選挙は、自民・公明推薦の舛添新知事が誕生しました。いよいよ2020年オリンピック・パラリンピック開催に向けての準備に拍車がかかることが予想されますが、すでに、建築資材の高騰や人手不足などにより被災地や学校などの建設にも影響が広がっています。さらには、4月から始まる予定の消費増税による都民生活への影響も注視しなければなりません。

少子高齢化、人口減少が確実に進み、成熟した大都市東京における高齢化対策と少子化対策の充実は急務です。社会福祉施設建替えに都有地活用を促進し、保育所整備のための人材支援など、地域自治体へのさらなる支援が必要です。また、若者、女性、障がい者への創業・就労支援をすすめ、働きやすい環境整備の充実も重要です。都議会生活者ネットワークは、子ども・若者、高齢者、障がい者が安心して暮らせる東京の実現に向け、皆様とともに頑張っています。

今総会が、皆様にとって実り多い総会となりますよう祈念申し上げますとともに、ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

2014年度東京社保協役員

会副	会	長	竹松南	崎本	三秀	立典	再再	東京	保	医	協
	〃		松南	本條	秀芳	典久	再再	京地	険評	会	
	〃		中堀	村口	隆和	幸男	再再	京民	民医		
	〃		高柳	井川	京典	男子	再再	京土	連		
事務局	〃	局長	福相	川本	慎和	子二	再再	年金	組合	都本部	
事務局	〃		寺相	川本	和晴	義彦	再再	京自	治労	連	
	〃		塚小	嶋形	博	之	再再	京土	建		
常任	〃	幹事	小西	小西	歩	秀	再再	京民	医連		
	〃		斎齋	藤松	隆誠	三	再再	京地	評		
	〃		植北	川田	光昭	三	再再	京民	医連		
	〃		佐水	上子	秀五	伸吉	再再	京保	険医	協	
	〃		金吉	野松	太郎	郎治	再再	京医	労連		
	〃		森渡	辺	三	明	再再	京商	連		
	〃				太郎	明	再再	京国	公建		
	〃				三	明	再再	京土	建		
	〃				三	明	再再	京都	連		
	〃				三	明	再再	京都	生連		
	〃				三	明	再再	京都	教組		
	〃				三	明	再再	京葛	飾社	保協	
会計	〃	監査			三	明	再再	京北	区社	保協	
	〃				三	明	再再	京京	科保	険医	協



深金	沢山	英輝	一秋	再再	東京	歯科	保	険医	協	会
金杉	沢山	美惠	秋子	再再	京年	科者	組	合都	本	
國前	山米	秀淑	明子	再再	京自	治治	連			
酒坂	沢井	つる	子治	再再	京福	社保	協	事	務	局
西岡	本川	卓	勉郎	再再	京中	央社	保	協	事	務
	本川	卓	勉郎	再再	京新	婦人	都	本	部	
	本川	卓	勉郎	再再	京都	老協				
	本川	卓	勉郎	再再	京板	橋社	保	協		
	本川	卓	勉郎	再再	京西	東	京	社	保	協
有馬	龍	治	新		全	労	済	東	京	

府中社保協

府中社保協は、3月8日に第18回定期総会を開催し42人が参加しました。

総会は、第1部で東京社保協の寺川事務局長を講師に、あいさつを兼ねた「権利としての社会保障の拡充を」と題した情勢学習会を開催。

続く総会では、提案議案をもとに活発に討論。昨年の総会で呼びかけた、府中駅バスターミナルに公衆トイレ設置を求める運動では、この間現地調査や他市見学、宣伝・署名活動をもとに、市長と2回も面会し実現を要請しました。また、この問題は府中駅南口再開発と



総会・渡辺治氏講演DVD作製しました

頒価 1枚500円

注文・問合せ：東京社保協事務局

密接に関連し、府中のまちづくりと一体で取り組む必要があることなどが強調されました。さらに、府中市行財政改革推進プランで、公立保育所民営化や、使用料・手数料の全面的な値上げが狙われていることが報告され、これらを阻止する運動が呼びかけられました。

総会は、すべての議案を承認し、新たな運動の前進を誓い、小松会長(再)をはじめとする新役員を選出し、成功裏に終了しました。
(吾妻 裕 前事務局長)

輝け！いのち

国会大包围

4.24ヒューマンチェーン

医療や介護、福祉に携わる団体・個人と患者・利用者、多くの市民の協力で、4.24行動を成功させるために、広範な方々のご賛同・ご参加を心から呼びかけます。

12:30～ “輝け！いのち” 市民集会
(日比谷野外音楽堂)

13:30～ 国会請願パレード

14:30～ 国会包囲ヒューマンチェーン

- ・国会正門前・議員会館を主なエリアとし、議員会館前を介護・障害者エリアに設定しました。
- ・国会周辺にリレートークエリアを設定します。

15:30 終了予定



日時

2014年4月24日(木) 12:30~15:30

会場

日比谷野外音楽堂・国会周辺

主催

4.24ヒューマンチェーン実行委員会